

「居合抜き北の剣客道場合宿」 報告書@「地下ソサエティ」



家族と共にAirbnbを活用してステイしている部屋のバルコニー。

都会の風を感じながらも、MacBookに向かってパチパチ、相場がお休みの日の朝は、時間がゆったりと流れている気がする。

現代を生きる「地下ソサエティ」の剣客は、古の時代のような死闘とは無縁。

たった一人だけの孤独な状態でも、iPhoneに向かった指先のピコピコだけで闘い、戦果を

獲得できてしまうこともあり、日常的にはこの孤独の恐怖に耐え続けられるかどうか、剣客としての活動を続けられるかどうかの分かれ目になる。

けれども、今日は違う。今日の僕は一人ではない。

各地に散らばって水面下で秘密裏に活動している「地下ソサエティ」の剣客たちが、一堂に会する日なのだから。

小学生の時に、遠足に行くのがとてもとても楽しみだった頃を思い出しながら、

iPhoneとMacBookをショルダーバッグにしまい込み、マンションを出発。横浜駅から東京駅へと向かう。東海道線、横間からは東京までの道。

これまでの、何度も何度も乗ったことがある路線、何度も見た車窓の景色なのだが、ワクワク感が抑えきれない。

東京駅日本橋口のスターバックスコーヒーに行くと、「居合抜き北の剣客道場」の師範代サッチェルがいた。

「居合抜き」と「傘斬り」その両方を使いこなす、凄腕の剣客。

少ない金額ながら、毎日万単位のお金を抜きまくる、サッチェルの御業を学ぶというのも、今日の重要な目的の一つ。

サッチェル師範代には、東京八重洲にある、極上黒毛和牛のステーキとハンバーグを召し上がって頂いた。

「地下ソサエティ」の「剣客」は、普段は脇をギュッと締める形で、一杯のかけ蕎麦とか、メザシと味噌汁とか、質素に暮らしているが。

特別なアクティビティがある時には、楽しむことを優先。

サッチェル師範代：「うーん。お口の中でとろける♡」

サッチェル師範代ご機嫌麗しいようだ。美味しいお肉が、ひょいひょいパクパクとサッチェルの口の中に消えていった。

「居合抜き北の剣客道場合宿」 伝授会座学編



サツチェル・孔明：「道場に礼！」

頭を垂れながら、「北の剣客道場」の会場に入った。僕たちが、会場に一礼をするのは、己が修行させて頂く「場」に対して感謝と敬意を表している。

普段は別のことに使用されている会議室だったとしても、剣客が一步足を踏み入れ一礼した瞬間から、その場は、神聖な修行場であるという認識が変わる。すなわち、一礼によって、場の風水が変化を遂げるのだ。



剣客としての道が、剣道や武道と同じく、道であるかぎり。礼節の持つ意味と力を使いこなすことは、とても大切なのだ。

今回道場に集結するのは、ゴールド含めた100名以上の現役の剣客並びにまだはじめたばかりの剣客見習い。

共通しているのは、全員「地下ソサエティ」のメンバーであることだ。これだけの人数が、一堂に会すると圧巻である。



会議室に只ならぬ雰囲気漂っている。道場という厳粛な雰囲気の中、約束の時間を迎えたところで、「居合抜き剣客道場合宿」がスタート。



まずは僕、真田孔明から、「地下ソサエティ」流の、「投資戦略マップ」並びに、お金持ちになるための、マインドセットをお話する。

なぜ大富豪ほど、人生の中における目標（夢・ゴール）が「お金」そのものではなく、「時間」なのか？

収入を上げたいとか、贅沢な生活をしたいということが人生の目標（夢・ゴール）だと、「ふこう」の配役が割り振られるのか？



必需行動、拘束行動、自由行動から成る時間の割合の調整を人生の目標（夢・ゴール）にすると「しあわせ」の配役を勝ち取れるのか？

時空方程式を含めた、俯瞰レベルの高い見地からのお話も含め、金融資産を10年間で10倍にするための戦略術をお話させて頂いた。

そして、いよいよ、サッチェル師範代による、「秘剣北野流居合抜き」の伝授会がスタートした。



サッチェルも、「居合抜き」を習ったばかりの2015年6月時点とは違う。

おっかなビックリ、へっぴり腰で剣を振るっていた青いサッチェルはいない。既に2回の大暴落を乗り越え、沢山の戦果を積み上げた、一流の剣客へと成長を遂げている。

「居合抜き」と「傘斬り」の極意は、「滞留の美学」。

さらには、「他人の禪で相撲を取る」かの如く、全てが借り物で勝負する。

無から有を生み出し、ただただそこに、滞留している仮想の世界から、上からも、下からも、現金を抜き続ける世界。

サッチェルも僕も、「株式投資」で勝つための真理のようなものにたどり着いてしまったことで、買いも、売りも、相場が上がろうとも下がろうとも、どちらからも毎日現金だけを抜けるようになったしまったのだ。



「居合抜き剣客道場合宿」初日、伝授会に参加された方々の生の感想を掲載させていただくと・・・。

Hさん（34歳）SE

「ようやくクリアーになってよかった。再び剣客として歩もうという決意を固めました。」

Kさん（34歳）整体師

「過去音声で言ったことがバージョンアップしているので、それを知ることができたのがよかった。また古文で絵もとらえ違いしているところも多くあったのでそれに気づけた。とにかく「形」を身につけます。厚切りグセの修正。」

Kさん（40代）サラリーマン

「「ゆっくり」「ちびちび」と頑張ろうと思います。」

Yさん（39歳）公務員

「知らない細かい部分が、良くわかりました。体系立てて教えてもらったので、今後の居合に役立てたいです。」

Tさん（50代）サラリーマン

「居合抜きの詳細が良くわかりました。これを機に実践に臨みたいと思います。」

Tさん（40歳）公務員

「力抜いてやります。」

Kさん（30代）サラリーマン

「成行、指値の使い分けの考え方が確認、あっていたのが良かったです。」

Gさん（30代）経営者

「今までより具体的だったので、わかりやすかった。」

Tさん（45歳）サラリーマン

「本当にチャート等見ずにやっていることに驚きましたきちんと練習してからやりたいと考えます。」

Nさん（30代）公認会計士

「早速、ダウンロードして練習します。」

Fさん（50代）アルバイト

「デモトレ練習して、また頑張ります。」

Hさん（40代）サラリーマン

「二刀流の仕方が良くわかりました。」

Sさん（45歳）サラリーマン

「再度勉強し直します！」

Nさん（40代）サラリーマン

「今回セミナーで、居合抜きの基礎を改めえ学べたので、実践を重ねて行きます。」

Iさん（35歳） 経営者

「iトレ2で練習して行きたいと思います。」

Sさん（38歳） 会社役員

「居合抜きを基礎から聞けてよかったです。」

Mさん（50代） 経営者

「今回のセミナーで少し理解が深まりました。今後ともよろしくお願い致します。」

Mさん（45歳） サラリーマン

「これから居合抜きを始めるので基本的なことがわかりました。アプリでしっかり型を身に付けたいです。」

Sさん（30代） サラリーマン

「iトレ2で習得します。」

Uさん（30代） 自営業

「居合抜きの具体的なやり方銘柄の選び方。」

Sさん（40代） サラリーマン

「去年までゴールドでした、またこのような機会を与えてくださり、ありがとうございます。もしよろしければ、今回のFBに最近の資産株情報と新しい投資信託情報を教えてもらえますか？よろしくお願いします。」

Mさん（43歳） 経営

「始めてみます！やっと少し理解しました。」

Mさん（44歳） IT

「基本的な考えはわかった。あとは実践のみだと思う。」

Iさん（38歳） 物販

「バラバラになっていた 居合抜きの知識がようやく繋がりはじめた感じです。もっと理解を深めて、立派な剣客になりたいです。」

Sさん（40代） 自営業

「どの銘柄でまずするのか？」

Fさん（30代） サラリーマン

「居合抜きをほんの少しでも行って10年20年後に大きな額を動かせるように生き残り続けて行きます。〇〇〇〇を軸にあくまで滞留している余ったお金ということを忘れずに続けて行きます。」

Nさん（42歳） 個人事業主

「ゆくゆくは、信用創造をした方が良いと思いました。

Iさん（40代） 経営者

「お金の概念を変えることが大事だと思いました。」

Iさん（34歳）

「信用で居合抜きをやる場合は、〇〇〇で〇〇に気をつければリスクが軽減できることを学べたことがよかった。」

Nさん（34歳）サラリーマン

「1つずつ、確実に積み重ねて利をとって行きます。」

Aさん（40歳）サラリーマン

「面白そうなのでやってみようと思います。」

Sさん（39歳）サラリーマン

「色々細かいところがわかりました。しかし玉が重要ですね。頑張ります。」

Aさん（30代） 経営者

「今まで読解が困難で、自分ではもう無理だと諦めていましたが、ポイントを教えていただき、頭がスッキリしました。明日からまた再チャレンジしたいと思います。ありがとうございます。」

Bさん（49歳）サラリーマン

「現物側の考え方を学べたのが良かったです。チャートと売買の図解をしていただければ、よりわかりやすかったかもしれません。ありがとうございました。」

Kさん（38歳）サラリーマン

「マインドセットが重要です！」

Kさん（40代） 経営者

「居合抜きの考え方、勉強になりました。ありがとうございます。」

Wさん（40代）サラリーマン

「トレードのタイミングがようやくわかった。デモで勉強、練習します。」

Dさん（43歳）

「サッチェルさんのように1日1万5,000円以上稼げるように練習します。」

Kさん（49歳）サラリーマン

「具体的に参考になった。」

Yさん（50歳） 個人事業主

「日々、株価の値動きを見て行きたいと思います。」

Aさん（30代）サラリーマン

「まだまだ実践できていないのですが、少しイメージが湧きました。大暴落の時の対応が難しいと思いました。」

Nさん（38歳）サラリーマン

「具体的な手法の確認が取れてよかったです。一日一万円を継続して抜ける剣客目指します。」

Sさん（30代）美容業

「デモトシからやってみます。」

Kさん（32歳）経営者

「大変勉強になりました。引き続き、よろしくお願い致します。」

Kさん（38歳）経営者

「ムリ、ムラ、ムダを省き少しずつ積み重ねて行くことを改めて認識しました。現在不要資産を売却、融資額UPの準備をしており、8月ぐらいからは、剣客として動けるようにやっています。」

Aさん（50代）サラリーマン

「滞留の仕方、今後はデモからやります。」

Iさん（40代）サラリーマン

「教わったことを早速試してみたいと思います。」

Uさん（42歳）経営者

「居合抜きを全て信用でやるということが分かってスッキリしました。」

Yさん（30代）サラリーマン

「大変勉強になりました。居合抜きのイメージがなんとなくつかめました。」

Yさん（46歳）経営者

「このようなセミナーを待っていました。やはり練習が必要です。まずはアプリで200万になるまでガンバります。」

N（30代）サラリーマン

「新しいことがたくさん学べて、とても大変勉強になりました。ありがとうございます。一人前の剣客になれるよう頑張りたいと思います。」

Tさん（30代）個人事業主

「左手と右手の意味と本来の居合抜きの型」

Sさん（35歳）サラリーマン

「これまで居合抜きを音声のみでやっていたのでこのような場があってやり方を明確に理解できた。」

Kさん（40代） 経営者

「2日間ありがとうございました。滞留されている部分は、マイナスでも関係ないことそこから抜いていくだけであること、考え方が変わりました。」

Sさん（50代） 会社役員

「デモトレードの重要性が奥わかりました。次回も参加したいと思います。」

Nさん（40代） サラリーマン

「サッチェルさんの話で〇〇、〇〇〇をしっかり管理して入れば、「買い建て」でも「売り建て」でもどちらでも良いことがわかりました。あまり深く考えないで、淡々とやれるように心がける。」

Kさん（40代） サラリーマン

「滞留の美学 他人のお金で居合抜きという部分がまだ腑に落ちておらず、もっと詳しく聞きたいです。」

Wさん（50代） 自営業

「居合抜きのやり方について、細かい点でわからなかった部分が解消されました。昨秋に1度取り組んで、その後、中断してましたが間違っていた点も多くあったと気づきました。まずは、デモトレードから再開します。」

Sさん（34歳） 自営業

「リアルで話が聞け、よかったです。ありがとうございました。」

Fさん（30代） 建設業

「永遠に勝ち続ける事が何より大事だとわかりました。」

Mさん（30代） 医療関係

「お金に対する意識が少しずつ変わって来ています。今後もこういった会に参加する事で深めていけたらと思います。」

Yさん（40代） 経営者

「チャンスは沢山あるんだなと思いました。ありがとうございました。」

Nさん（48歳） 経営者

「今日教えていただいたことをアレンジなしで実行して言います。」

Uさん（61歳） 無職

「基本的な考え方は理解できたと思います。まだ用語によっては意味が把握できていないもの仕組みが分からないものがあります。1つ1つ調べて行きたいと思ってます。まずはデモトレから始めます。」

Fさん（40代）サラリーマン

「本的に全て信用で取引すること。信用融資と同じように捉えることという、冒頭部分が一番心に残りました。少しずつチビチビ頑張ろうと思います。」

Yさん（38歳）サラリーマン

「「型」がよく分かったので、しっかり「型」を身につけて行きたいと思います。」

Sさん（38歳）自営業

「具体的に教えて頂けて理解が深まりました。ありがとうございました。」

Nさん（50代）サラリーマン

「頑張ってみようと思いました。なんとなく理解できましたが、少しモヤモヤ状態です。」

Iさん（42歳）サラリーマン

「信用余力の考え方がわからなかった。」

Oさん（50歳）サラリーマン

「6/16のトレードの振り返りが良かったです。あんなに繰り返しチョコチョコと繰り返し売買をするものだと思っていなかったです。余力の大切さを理解しました。」

Yさん（61歳）無職

「居合抜きをマスターして帰りたい。」

Kさん（40代）歯科医師

「大まかなところは合っていましたが、詳細がわかり、参考になりました。」

Kさん（50歳）サラリーマン

「デモトレソフト、取り扱い銘柄」

・・・以上、寄せられた感想から抜粋。

脳に汗かいた後は剣客の酒場で乾杯



セミナー形式の道場伝授会座学編で、脳に汗かいた後は、思いっきりお酒を飲むために、「剣客の酒場」へと移動。「地下ソサエティ」運営事務局伊達さんの号令に従い出席者一同移動の準備。

なんと今回、50名近くの剣客並びに、剣客見習いが「剣客の酒場」で開催される宴に参加。当然ながら、居酒屋一店舗を完全にジャック。写真にも収めきれない状態。

「剣客の酒場」みんなに酒が行き渡った時点で、「居合抜き剣客道場」の師範代、月官門サッチェルが乾杯の音頭をとる。



サッチェル師範代：「みんな色んなものを背負い込んでいても、背負い込んで戦えばいい！1つの想いをデッカい塊にして戦えばいい！」

優れた将の1つの条件に「よく通る声」というものがある。

弁をふるって隊の士気をあげるためには、そ

の弁を乗せる、よく通る声の力が、大きく場の空気を変える。月官門サッチェルには、大將軍になる資質が備わっているようだ。

剣客たち：「ウォー！ウォー！ウォー！」

サッチェルの熱が伝染した、剣客たちが、貸切りの居酒屋の中で吠えた。ビールの泡が空を舞う勢いで、互いに盃をぶつけ合った。

こうして、「剣客の酒場」での「宴」がスタートした。





サッチェル師範代は、各席を回りながら、熱い眼差しで剣客たちと語り合った。

宴の途中に、脳開コンサルタント協会会長呉真由美先生が乱入。

手足の労働よりも、脳に汗かく方を選択する「地下ソサエティ」メンバーたちにも、いつの間にかファンが多くなっている。



運営事務局伊達さんが、妙なハイテンションで、呉真由美先生に近寄って握手を求めている。妙にヘラヘラとしていて、完全に酔っ払ってイッてしまっているようだ。

ろれつがまわってない運営事務局伊達さんを隅っこにおいやる形で、呉真由美先生と一緒に再び乾杯！

その後も、延長に延長を重ねて、結局24時過ぎまで飲んだ。





居酒屋を出た剣客たち。16名位に減っている。みんな妙なハイテンションで剣客というよりは、無法者という感じになっていた。

サッチェル師範代も、笑顔で立っているが、妙にハイテンションな笑い方になっている。

なかなか日曜日夜のこの時間にやっているお店が無いようだ。そんな中、定番的居酒屋「つぼ八」を発見。



確認をしたところ、16名の剣客たちの受け入れオーケーとのこと。



みんなに酒が行き渡った時点で、「居合抜き 剣客道場」の師範代、月官門サッチェルが乾杯の音頭をとる。

優れた将の1つの条件に「よく通る声」というものが・・・以下省略。

妙なハイテンションの状態の中、「剣客の酒場」2次会がスタートした。



運営事務局伊達さん：「デヘデヘデヘ」

伊達さんは酔っぱらい過ぎて完全にイッてしまっているようだ。

普段の凛々しさのかけらも感じられない。一体誰が伊達さんをお家に送り届けるのだろうか？心配になる。



呉真由美先生の、航空会社のダイヤモンドメンバーコレクションを拝見。ANAもJALもパーフェクト。流石は日々、日本各地を飛び回られているだけある。

こうして「剣客の酒場」2次会が終了した。サッチェル師範代は、ここでリタイア。どこかに消えてしまった。

剣客武者修行「ゲイバー編」



ダイちゃん：「孔明さん、会長の訓えに従い、新宿二丁目に修行に行きましょうよ！」

軽やかな口調で語るのは、プラチナのダイちゃん。ちょっと前までは、ランボルギーニに乗っていた、元ドヤッキー。

今は厚生して、立派なアーティスト兼経営者。

孔明：「なるほど！確かにそれは良い修行ですね！」

「剣客の酒場」2次会を経ても、ピンピンしていた僕含め4名で、タクシーに乗込み、新宿二丁目に移動することにした。北野会長がおっしゃった、剣客として様々な株を、買いも売りも自由自在に斬れるようになるためには、男、女、おかま、おなべ、おこげ・・・



様々な性別の方々とも分け隔てなく対話できるようにならないと。今回、まずはゲイの御方々と対話の修行である。

ボーイ&ボーイ系の、オリジナリティ溢れる看板が多い。そういえば、ここに残った4人は、「地下ソサエティ」の中でも、ベスト4と言えるほど、ゲイっぽいやつばかりだ。。

何の違和感も無く、新宿二丁目の街の中に溶け込んでいく。



途中、ゲイの男の子を、ナンパまでしてしまう始末。本来行きたかったゲイバーがお休みだったので。その一階下にある、ゲイバーに飛び込みで入った、ゲイ風の4人。

ゲイバーのママさんは、タカシさん。

日曜日の深夜にも関わらず、ポツリポツリと、ゲイの方々が2、3人のカップルで入ってくるので、実はノンケと悟られないよう、ゲイに声がけを試みる。



ダイちゃん：「オレら4人の中で、好みの人はいますか？」

馬顔長身のイケメンゲイ「あんたたち、みんなオジサンだから嫌。私もっと若い子が好きなのよ！」

アッサリとふられてしまった、ゲイ風ノンケ4人集。

ちなみに、タカシママ曰く、僕たち4人はちょうどタイプがバラバラなようだ。イノセント、短髪、男前、ジュードー←真田孔明 僕はジュードー系とのことだ。

タカシママのタイプは、イノセント。ご奉仕する時に、何をやられているのか、どう反応するのか、戸惑ったまま、何もできない、何も言えない雰囲気が良いと。

エイヤーとか、割り切ってしまう子（男）には、興味が無いと。

また、ゲイの方々は、本当に女性が嫌いなようだ。昔女性との交接を試みたことがあるようだが、汚いものを垂れ流す女性に、心底吐き気をもよおしてしまったようだ。

ビールを飲みながら、朝の6時までかけて、タカシママに乙女心を教わった僕たち4人。

剣客として、また一つ俯瞰レベルが高まったようだ。

新宿二丁目の武者修行を経た僕、心の中に、孔明ならぬ、もう一人の小梅を宿すことに成功。

買いも売りもどちらも斬れる気がして来た。

新宿二丁目の朝、なぜかタクシーがなかなか捕まらない。ようやくタクシーを捕まえた僕たちは、そのまま銀座へと走らせた。

北の剣客道場「居合抜き実践会」@スターバックスコーヒー



引き続きサッチェル師範代の指導により、サッチェル師範代による、実際の「居合抜き」の公開演舞。

前日の学びを元に、ベテラン剣客以外は、デモトレードにて取引を行う。

それにしても、月曜日平日の朝にも関わらず、これだけ沢山の剣客が集うとは。「地下ソサエティ」には、お金と時間が余っている方々が多いようだ。相場開始前8時～9時までの間は、

ニューヨークダウ確認

ドル円の為替確認

日経先物確認

外国人動向確認

日本経済新聞記事確認

ムダの無い情報の見方も、日々の訓練が必要な部分である。

・・・剣客見習いの方々も、サッチェルや僕と同じように、各々のデバイスを使って、確認をする。いよいよ、日本時間9時。日本の株式市場がオープンした。剣客見習いの方々が、一斉にサッチェルのiPhoneを覗き込む形で、サッチェル師範代による実践型の演舞である。



サッチェル師範代：「〇〇したら買い。〇〇したら売り。こうやって、頭では何も考えずに、反応で手を動かすのです。」

一同：「ほほ〜。なるほど〜。」

「百聞は一見にしかず」、売りも買いもズバズバ斬っていく、サッチェル師範代の演舞からは、沢山のことが学べたようだ。



サッチェル師範代の演舞を披露した後は、各自各々のiPhone、iPad、Macを使って、剣客見習いはデモトレードで、「居合抜き&傘斬り」。

買いも売りもズバズバと斬っていく。やはり、お金に未練や感情を抱かない、架空通貨でやると、みんなうまく「居合抜き」ができるようだ。

お金と情を切り離すことの大切さも実感できたようだ。



女性剣客の方々が、練習をしないでお話に花を咲かせている。

けしから・・・プラチナの女性剣客の御方々だ。まあいいか。Tさんは、空手有段者だし。



サッチェル師範代が回って来た時は、「居合抜き」の練習をするが、サッチェル師範代がいなくなると、各々熱く会話を弾ませていた。

まあ、「居合抜き」というものは、ずっと相場に張り付く必要も無いので、こういう感じはアリなのだろうと個人的に思った。

北の剣客道場「居合抜き実践会」は、午前11時半の相場終了と共に終了。

そして、2日間に渡り開催された、「居合抜き北の剣客道場合宿」が終了した。



サッチェル、イノセント、リーゼントの4人で、僕が東京で一番好きなお蕎麦屋「山登」へ。

今月のお蕎麦から山菜そばを田舎そばで食した。



東京から横浜まで電車でサッチェルと2人。「居合抜き北の剣客道場合宿」は終了したが僕たち二人は引き続き、「居合抜き」を続けた。

剣聖を目指す僕たち剣客の闘いは、はじまったばかりである。

追伸1

来る7月9日（日）、10日（月）、東京で2日間会議室を借りて、「居合抜き北の剣客道場合宿」を開催

「継続は力なり！」

せっかく取り組みを開始した、北野会長株式剣客歴45年の集大成である「居合抜き」。

前回参加された場合も、前回参加できなかった場合も、もうなんとなく理解できた！と曖昧に理解するのではなく、月官門よろしく「完コピ」を目指して、鍛錬しに参加頂きたい。

日中脳に汗をかいた後は、夕方から酒（ノンアルコールも可）を酌み交わしながら、熱く語り合おう！

☆第2回「居合抜き北の剣客道場合宿」スケジュール

7月9日（日）

13時半： 受付開始

14時～18時： セミナー形式の伝授会

「最新情報」来るXデーに備えた投資戦略と居合抜きの伝授会座学編」

18時半～： 「剣客の酒場」にて宴

7月10日（月）

8時～11時半： 「居合抜き実践会」

「地下ソサエティ」の全貌

<http://kita.sanadakoumei.com/lp/club/>

追伸2

「重要なお約束」

「投資は自己責任」この言葉を理解できない場合は、投資をやらないことを強く推奨する。絶対に僕が書いた記事の真似をして、楽天証券やSBI証券の口座を開設したり、投資信託に投資したり、株の投資をしたり、しないことを強く推奨する。

あくまでも僕は僕の自己リスクと資金管理の元、「勝っても負けてもゲーム」。人生の中における、「プラスアルファの贅沢」として、楽天証券の口座を通して、投資信託と株の売買を、個人的に楽しんでいるだけであり。

その様子を、ブロガーとして、発信しているだけであり。楽天証券の投資信託や株を、僕の記事を読む読者の方々にオススメしたところで、楽天証券からコミッションやアフィリエイト報酬が、一円も発生するわけではない。

株や投資信託を、「絶対にやりましょう！」と、推奨しているわけではない。

むしろ、株や投資信託で勝ち続けることは、非常に難しい。

知識が浅いまま、株や投資信託に臨むと、「株価や基準価格が、上がったら持ち続けたり、買いまじしたり、下がったら怖くなり、損切り手仕舞いをしてしまう。・・・確実に負ける動きをしてしまうから。

僕の場合は、45年間株式投資の世界で、ただの一度も飛ばしたことがない、北野会長を師と仰ぎ、45年間で培って来られた訓えや叡智を、毎月の北野会長との謁見宴（ディナー）を通して、直接質問しながら一つ一つ確認しながら、致命傷にならない範囲の小さな失敗を繰り返しながらも、鍛錬を繰り返して、ようやく形になって来た段階。

空手や柔道で言えば、2015年6月からの毎日の鍛錬の積み重ねによって、「初段」合格試験を突破して、ようやく「黒帯」を巻き始めたばかりの段階。

その僕の株や投資信託の取引を、「そんなことは私にもできる！」と知ったような気になって、すぐに飛びつくような形で、楽天証券やSBI証券などの口座を開設。

見よう見まねをして、投資信託や株の投資に臨むと、非常に危険である。

何も日頃の鍛錬をしていないのに、いきなり空手や柔道を、黒帯の方々と真剣勝負の試合で対戦する位危険である。空手や柔道では確実に捻挫・打撲・骨折などの大怪我を負うことになるが、投資の世界では苦勞してビジネスで貯蓄したお金が瞬時に「飛んでイスタンブール」になる。

「僕の記事がキッカケで、株や投資信託をはじめて、飛んでイスタンブール」になりました！」

・・・と、後から言われても、当然ながら僕は、責任を取るたぐいも、補填のたぐいも、一切することはできない。

恐らく「飛んでイスタンブール」になってしまったその場合は、資金管理面含めて、僕がやっているやり方とは、違うやり方を「自己流」でやっているはずだから。

この点を留意して、僕のレビュー記事を読んで頂きたい。上記の約束を守れない場合は、僕の記事を読むのをただちに遠慮頂きたい。

あなたの、身の安全を願いながら、僕のレビュー記事を読んで頂く際の「お約束」として改めて明記させて頂く。

「地下ソサエティ」の全貌

<http://kita.sanadakoumei.com/lp/club/>